水道及び下水道に関する お客さま意識調査 報告書

山元町上下水道事業所 平成26年10月

1 調査の目的

この調査は、水道及び下水道を利用いただいているお客さまのご意見・ご要望をうかがい、今後の事業運営及び施策 の企画・立案等に役立てることを目的として実施する。

2 調査の内容

- (1) 水道水の安全性と節水について
- (2) 災害時における飲料水の確保について
- (3) 水道及び下水道の利用状況について
- (4) 上下水道事業の満足度について
- (5) 料金及び検針方法について

3 調査の概要

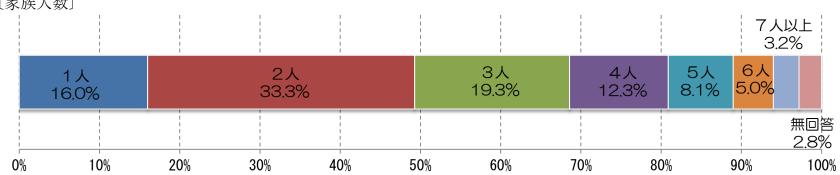
- (1)調査項目 水道事業及び下水道事業に関する18問
- (2)調査地域 山元町内全域
- (3) 調査対象 全契約者 4,288件
- (4) 調査方法 水道メーター検針時ポスティング配布、郵送回収
- (5)調査期間 ①北部検針地区 平成26年6月16日(月)から7月9日(水)
 - ②南部検針地区 平成26年7月14日 (月) から8月8日 (金)
- (6) 回収数 1,993件(回収率 46.5%)

回答者の属性

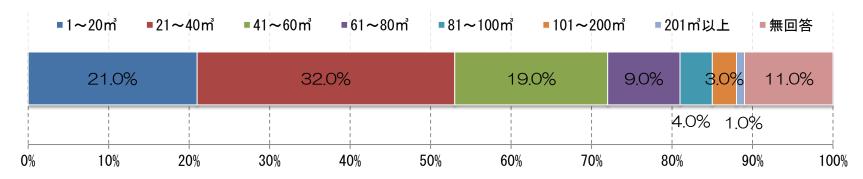
[地域]

八手庭	横山山	大平	小亚	鷲足	山寺	山 上	浅生原	高瀬	合戦原	真庭	久保間	中山	下郷	町	上亚	磯	中浜	新浜	笠野	花釜	牛橋	無回答
53	72	114	38	48	149	205	270	138	- /水 - 77	74	22	ъ 56	138	123	31	9	13	2	20	203	83	55
2.7	3.6 %	5. 7 %	1. 9 %	2. 4	7.5 %	10. 2%	13. 4%	6. 9 %	3. 9 %	3. 7 %	1.1	2.8	6. 9 %	6. 2 %	1.6 %	0.5 %	0. 7 %	0. 1 %	1.0 %	10. 2%	4. 2 %	2.8

〔家族人数〕



〔使用水量〕



「水道水のおいしさ」の認識

「おいしい」「ままおいしい」が 52.2%、「おいしくない」「どちらかというとおいしくない」は 19.7%

問1 上下水道事業所では、より安全でおいしい水を蛇口までお届けするために、水源の保全や消毒用塩 素剤の低減化、管路の更新など、様々な取り組みを行っていますが、今の水道水はおいしいと思いま すか。(○は1つだけ)

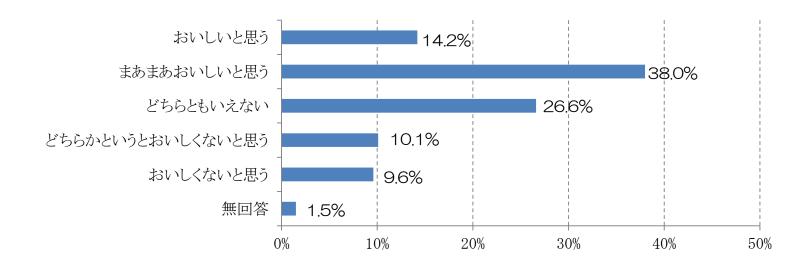
1 おいしいと思う

4 どちらかというとおいしくないと思う

2 まあまあおいしいと思う 5 おいしくないと思う

3 どちらともいえない

「おいしいと思う」14.2%、「まあまあおいしいと思う」38.0%を合わせた 52.2%の方が、水道水をおいしい と感じています。



2 家庭で主に飲んでいる水

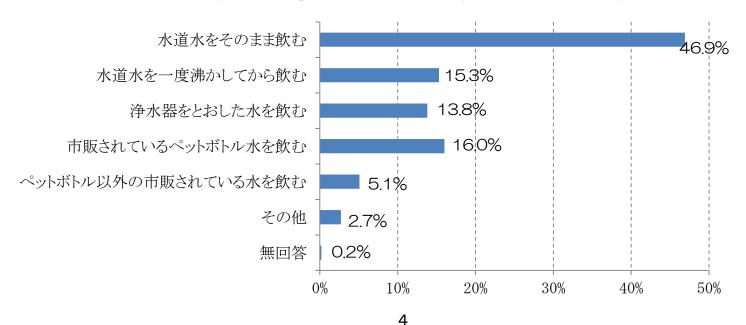
□ もっとも多いのは「水道水をそのまま飲む」が 46.9%、次いで「市販されているペットボトル水を飲む」 が 16.0%

問2 主にどのような水を飲んでいますか。(○は1つだけ)

- 1 水道水をそのまま飲む (冷やして飲む場合を含む)
- 2 水道水を一度沸かしてから飲む
- 3 浄水器をとおした水を飲む

- 4 市販されているペットボトル水を飲む
- (冷やして飲む場合を含む) 5 ペットボトル以外の市販の水を飲む
 - 6 その他

家庭で主に飲んでいる水は、「水道水をそのまま飲む」が 46.9%で最も多く、次いで「市販されているペットボトル水を飲む」が 16.0%となっており、「ペットボトル以外の市販されている水」の 5.1%と合わせて 22.1% が、市販の水を飲んでいます。「その他」としては、井戸水や湧水等を飲んでいます。



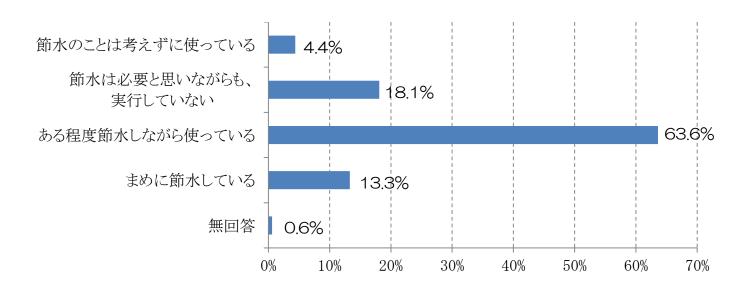
3 「節水」意識

□ 最も多いのは「ある程度節水しながら使っている」で 63.6%

問3 日ごろ、節水を意識して水を使用していますか。(○は1つだけ)

- 1 節水のことは考えずに使っている
- 2 節水は必要と思いながらも、実行していない
- 3 ある程度節水をしながら使っている
- 4 まめに節水をしている

普段の生活での水の使い方については、「ある程度節水をしながら使っている」が 63.6%で最も高く、次いで「節水は必要と思いながら、実行していない」が 18.1%、「まめに節水している」が 13.3%、「節水のことは考えずに使っている」が 4.4%となっており、7割強の方が節水を実行しています。



4 使用している節水機器

□ 最も多いのは「風呂の残り湯を洗濯機に注入するポンプ」で 50.6%、次いで「特にない」が 27.8%

問4 次のうち現在お使いになっている節水機器はありますか。(○はいくつでも)

1 節水型洗濯機

4 風呂の残り湯を洗濯機に注入するポンプ

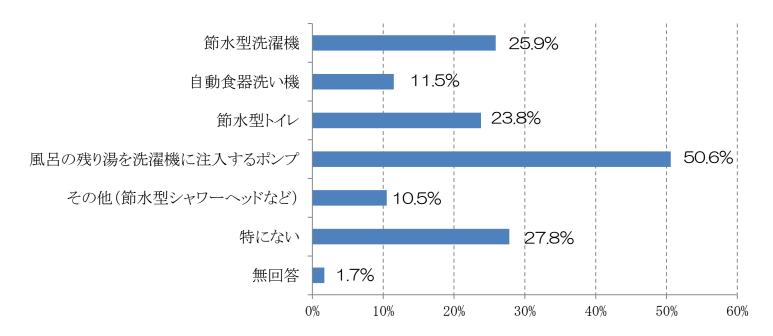
2 自動食器洗い機

5 その他(節水型シャワーヘッドなど)

3 節水型トイレ

6 特にない

使用している節水機器としては、「風呂の残り湯を洗濯機に注入するポンプ」が 50.6%で最も高く、次いで「特にない」が 27.8%、「節水型洗濯機」が 25.9%、「節水型トイレ」が 23.8%、「自動食器洗い機」が 11.5%となっています。



5 水道水以外の利用状況

□ 最も多いのは「ない」で 62.5%

問5 水道水の他に利用しているものがありますか。(○はいくつでも)

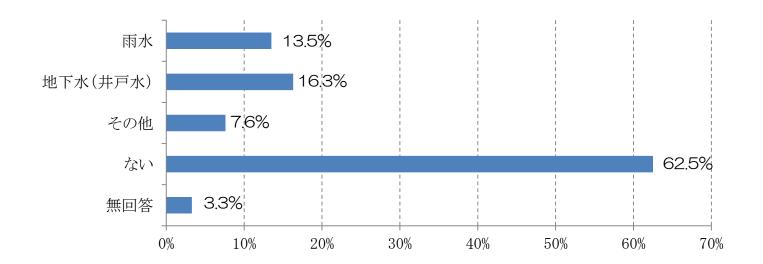
1 雨水

4 その他

2 地下水(井戸水)

5 ない

水道水以外での利用は、「ない」が 62.5%を占めており、利用しているものについては、「地下水(井戸水)」が 16.3%、「雨水」が 13.5%となっています。



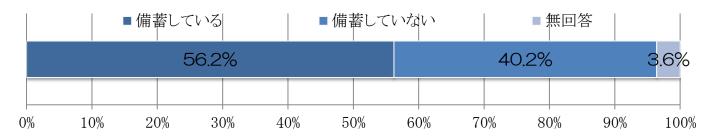
6 災害に備えた飲料水の備蓄

□ 「備蓄している」は 56.2%、備蓄方法は「ペットボトル」が 77.9%

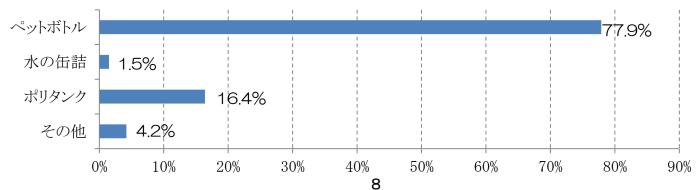
問6 災害時に備え、1人1日あたり3リットル、3日分で9リットル程度の水が必要です。あなたのご家庭では、災害時に備えて飲料水をどのくらい備蓄していますか。 (○はいくつでも)

1 ペットボトル (本) 4 その他の備蓄 (ブ リットル)
2 水の缶詰 (缶) 5 備蓄していない
3 ポリタンク (リットル、 個)

飲料水の備蓄は、「備蓄している」が 56.2%、「備蓄していない」が 40.2%となっています。



また、備蓄している方の備蓄方法は、「ペットボトル」が 77.9%で一番多く、次いで「ポリタンク」16.4%、「その他」4.2%となっています。



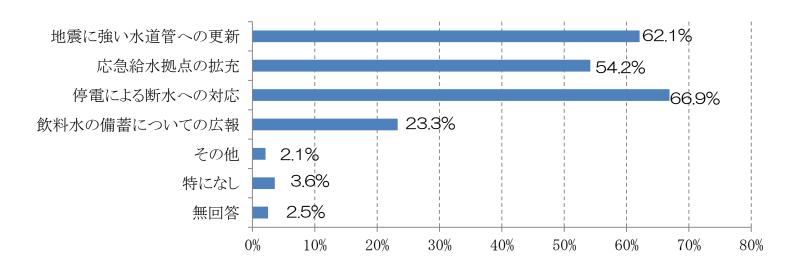
7 上下水道事業所が注力すべき震災対策

□ 最も多いのは「停電による断水への対応」で 66.9%、次いで「地震に強い水道管への更新」の 62.1%

問7 大規模な震災対策として、上下水道事業所が特に力を入れるべきと思う事項はどれですか。 (○は3つまで)

- 1 地震に強い水道管への更新
- 2 応急給水拠点への拡充
- 3 停電による断水(水が止まること)への対応
- 4 飲料水の備蓄についての広報
- 5 その他
- 6 特になし

大規模な震災対策として取り組むべき事項としては、「停電による断水(水が止まること)への対応」が 66.9% で最も高く、次いで「地震に強い水道管への更新」が 62.1%、「応急給水拠点の拡充」が 54.2%と続いており、上位3位が半数を超える結果となりました。



8 水道事業に対する満足度

□ 「満足」及び「どちらかといえば満足」を合わせると 63.8%

問8 山元町の水道事業についての満足度を教えてください。(○は1つだけ)

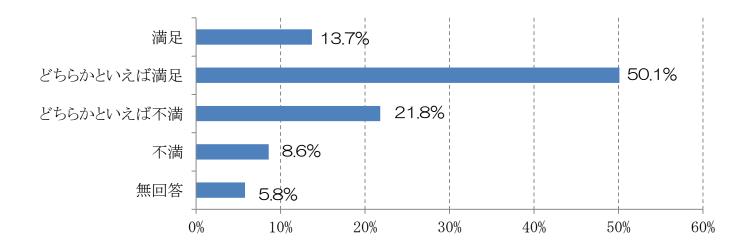
1 満足

3 どちらかといえば不満

2 どちらかといえば満足

4 不満

水道事業についての満足度は、「満足」が 13.7%、「どちらかといえば満足」が 50.1%で、合わせると 6 割弱の方に満足していただいている一方、「不満」が 8.6%、「どちらかといえば不満」が 21.8%で、合わせると 3 割の方が不満に感じています。



水道事業について満足している点

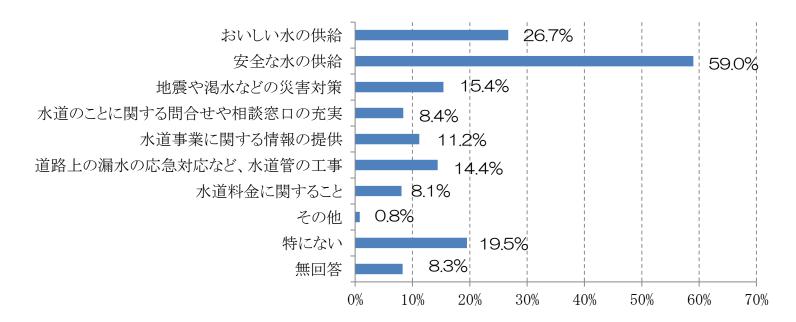
最も満足している点は「安全な水の供給」で 59.0%

山元町の水道事業について、満足していただいている点はどのようなことですか。 (○はいくつでも)

- 1 おいしい水の供給
- 2 安全な水の供給
- 3 地震や渇水などの災害対策
- 4 水道のことに関する問合せや相談窓口の充実 9 特にない
- 5 水道事業に関する情報の提供

- 6 道路上の漏水の応急対応など、水道管の工事
- 水道料金に関すること
- その他

満足している点は、「安全な水の供給」が59.0%と最も高く、次いで、「おいしい水の供給」が26.7%、 「特にない」が 19.5%、「地震や渇水などの災害対策」が 15.4%となっています。



10 水道事業について不満な点

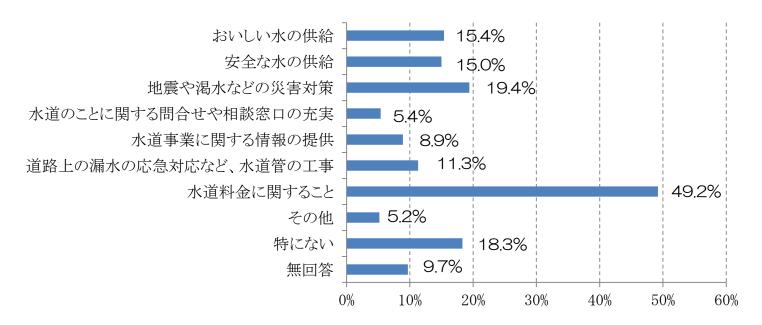
□ 不満な点は「水道料金に関すること」が 49.2%で最も多く、次いで「地震や渇水などの災害対策」が 19.4%

間10 山元町の水道事業について、ご不満な点はどのようなことですか。 (○はいくつでも)

- 1 おいしい水の供給
- 2 安全な水の供給
- 3 地震や渇水などの災害対策
- 4 水道のことに関する間合せや相談窓口の充実 9 特にない
- 5 水道事業に関する情報の提供

- 6 道路上の漏水の応急対応など、水道管の工事
- 7 水道料金に関すること
- 8 その他

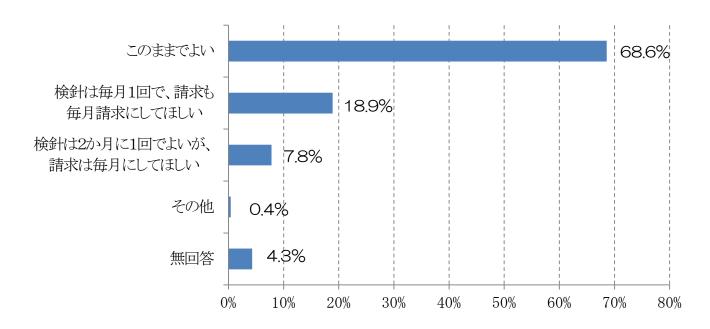
水道事業についての不満は、「水道料金に関すること」が 49.2%と最も多く、次いで、「地震や渇水などの 災害対策」が 19.4%、「特にない」が 18.3%、「おいしい水の供給」が 15.4%となっています。



11 水道料金の請求

- □ 水道料金の請求頻度については、「このままでよい」が7割弱
- 問11 水道料金について、現在、2か月ごとに検針して2か月分を請求しています。この方法について 改善した方がよいと思いますか。(○は1つだけ)
 - 1 このままでよい
 - 2 検針は毎月1回で、請求も毎月請求してほしい(電気料金と同じ)
 - 3 検針は2か月に1回でよいが、請求は毎月にしてほしい
 - 4 その他

水道料金の請求頻度については、2か月請求の「このままでよい」が 68.6%となっており、毎月請求については、「検針は毎月1回で、請求も毎月請求してほしい」18.9%、「検針は2か月に1回でよいが、請求は毎月してほしい」7.8%を合わせた 26.7%になっています。



12 水道料金について

□ 水道料金については、「高い」、「やや高い」を合わせると約8割

問12 現在の水道料金についてどのように思いますか。(○は1つだけ)

1 高い

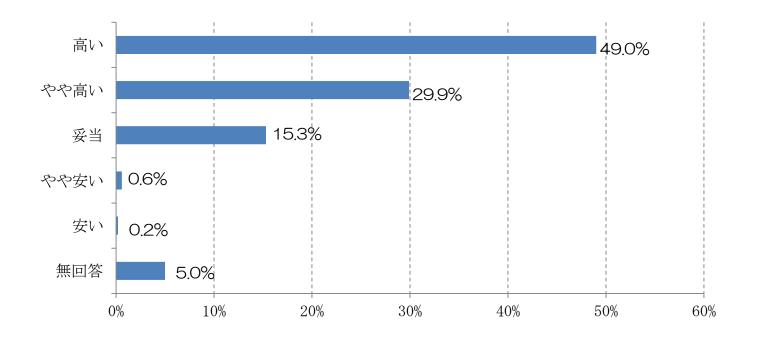
4 やや安い

2 やや高い

5 安い

3 妥当

水道料金については、「高い」が 49.0%、「やや高い」が 29.9%で、合わせて 78.8%の方が高いと感じて おり、「妥当」は 15.3%になっています。



13 下水道使用料について

□ 下水道使用料については、「高い」、「やや高い」を合わせると7割

問13 現在の下水道使用料についてどのように思いますか。(○は1つだけ)

1 高い

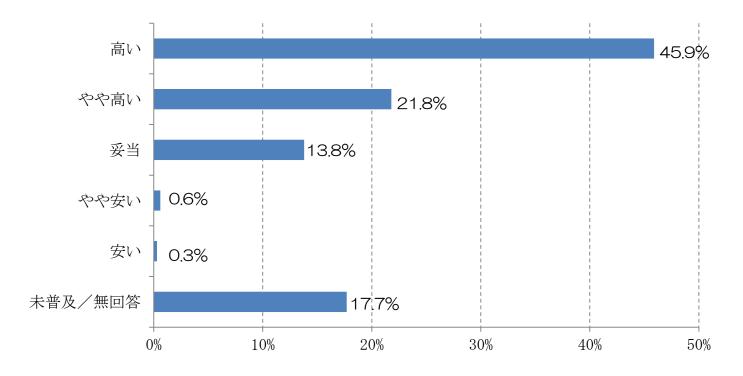
4 やや安い

2 やや高い

5 安い

3 妥当

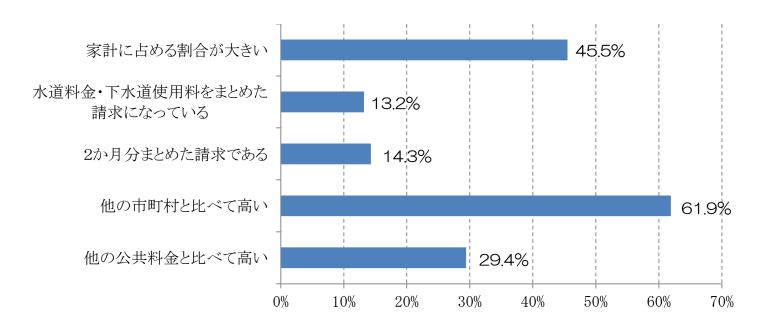
下水道使用料については、「高い」が 45.9%、「やや高い」 が21.8%で、合わせて 67.7%の方が高いと感じており、「妥当」は 13.8%になっています。



14 高いと思われる理由

- □ 「他の市町村と比べて高い」が 61.9%で最も多く、次いで「家計に占める割合が大きい」が 45.5%
- 問14 問12と問13で高いと回答された方に質問します。どのような理由ですか。次の中からお選び ください。 (○はいくつでも)
 - 1 家計に占める割合が大きい
 - 2 水道料金・下水道使用料をまとめた請求になっている
 - 3 2か月分まとめた請求である
 - 4 他の市町村に比べて高い
 - 5 他の公共料金と比べて高い(電気、ガス)

高いと思われる理由は、「他の市町村と比べて高い」が 61.9%、「家計に占める割合が大きい」が 45.5%、「他の公共料金と比べて高い」が 29.4%になっています。



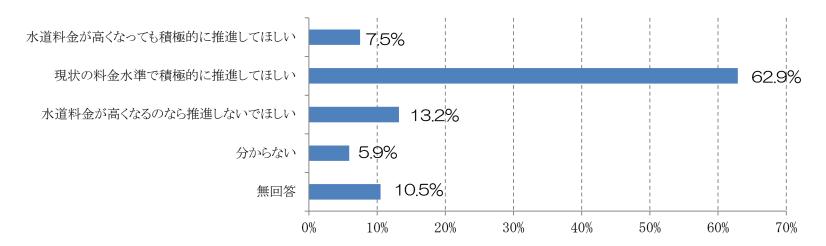
15 水道事業の今後の取り組み

問15 水道事業の経営は独立採算制で、水道料金収入でまかなわれています。そこで、次のア〜エの取り組みについて、水道料金との関係をどのようにお考えですか。 (それぞれ○は1つずつ)

- 1 水道料金が高くなっても積極的に推進してほしい
- 2 現状の料金水準で積極的に推進してほしい
- 3 水道料金が高くなるなら推進しないでほしい
- 4 分からない

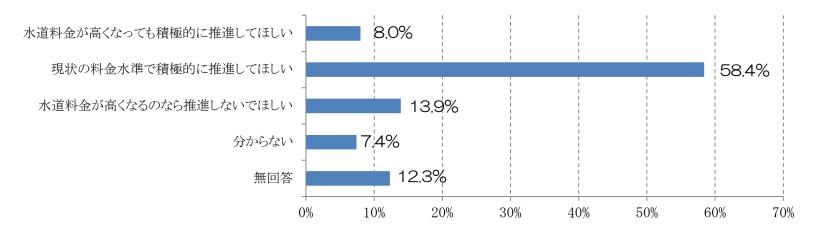
ア 水質検査の強化など、水道水の安全性を確保していくための取り組み

「現状の料金水準で積極的に推進してほしい」が 62.9%と最も多く、次いで「水道料金が高くなるのなら推進しないでほしい」が 13.2%になっています。



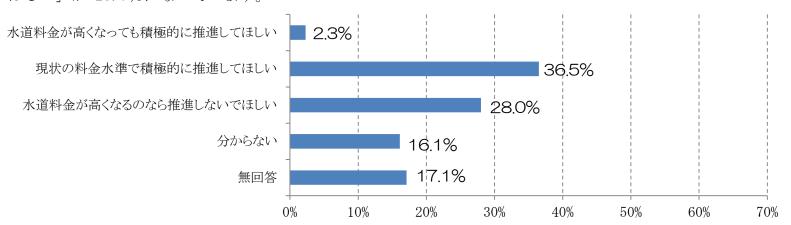
イ 地震に強い配水管の整備など、災害対策の強化

「現状の料金水準で積極的に推進してほしい」が 58.4%と最も多く、次いで「水道料金が高くなるのなら推進しないでほしい」が 13.9%になっています。



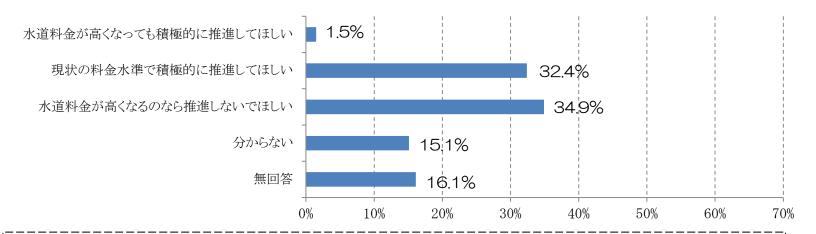
ウ 料金のコンビニ支払いなど、支払方法を広く選択できるお客様サービスの向上

「現状の料金水準で積極的に推進してほしい」が 36.5%で、次いで「水道料金が高くなるのなら推進しないで ほしい」が 28.0%になっています。



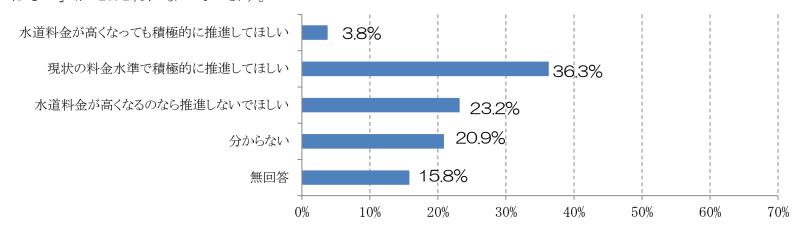
エ 現在の2か月ごとの請求を、毎月請求にする支払方法の改善

「水道料金が高くなるのなら推進しないでほしい」が 34.9%で、次いで「現状の料金水準で積極的に推進してほしい」が 32.4%になっています。



オ 太陽光発電の導入など環境に配慮した施設整備

「現状の料金水準で積極的に推進してほしい」が 36.3%で、次いで「水道料金が高くなるのなら推進しないでほしい」が 23.2%になっています。

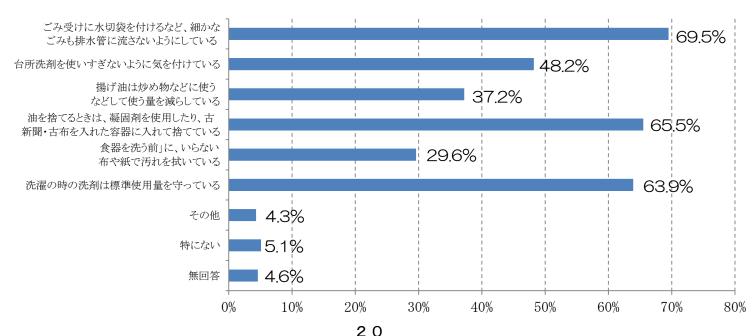


16 環境を意識して行っている取り組み

- □ 家庭で行っている取り組みでは、「細かなゴミでも排水管に流さない」が 69.5%
- 問16 ご家庭でできる環境を意識した下水道の使い方があります。次のうち、あなたのご家庭で日常的 に行っているものはありますか。(○はいくつでも)
 - 1 ごみ受けに水切袋を付けるなど、細かなごみも排水管に流さないようにしている
 - 2 台所洗剤を使いすぎないように気を付けている
 - 3 揚げ油は炒め物などに使うなどして使う量を減らしている
 - 4 油を捨てるときは、凝固剤を使用したり、古新聞・古布を入れた容器などに入れて捨てている
 - 5 食器を洗う前に、いらない布や紙で汚れを拭いている
 - 6 洗濯の時の洗剤は標準使用量を守って使っている
 - 7 その他

8 特にない

家庭で日常的に行っている環境対策としては、「細かなごみも排水管に流さない」が 69.5%と最も多く、 次いで、「油を捨てるときは、凝固剤の使用や古新聞・古布を使用している」が 65.5%、「洗剤は標準使用 量を守って使っている」が 63.9%などで、環境に対する意識が高いことがうかがえます。



17 下水道について知りたいこと

□ 最も関心が高いのは「下水道使用料の使い道」で 33.7%、次いで「下水処理の仕組み」が 28.5%

問17 次のうち下水道について知りたいと思う項目はどれですか。(○はいくつでも)

- 1 下水処理の仕組み
- 2 浸水対策の取り組みと効果
- 3 川や海の水質保全
- 4 資源の有効活用
- 5 工事の時期や内容に関する情報

- 6 経営や財産に関すること
- 7 下水道使用料の使い道
- 8 家庭でできる取り組み
- 9 その他
- 10 特にない

関心が高い項目としては、「下水道使用料の使い道」が 33.7%と最も多く、次いで、「下水処理の仕組み」が 28.5%、「川や海の水質保全」が 27.8%、「家庭でできる取り組み」が 22.8%となっています。

